

Enjoy Sport Kart Series特別戦



SPORT KART FESTIVAL 2022 in SUZUKA 5時間耐久 特別規則書

2022/10/18

2022/9/23

1チームのドライバーは3～6名とします。

ドライバーの過去の実績による参加制限はありません。

決勝スターティンググリッドは2022ESKシリーズ第5戦終了時点でのポイントランキング順とします。

シリーズ未参加のチームは参加受付完了順にその後に続きます。

決勝スタートはスタンディングスタートとします。

ウオームアップランはありませんので、決勝スタート時は皮剥きしていない新品のタイヤは使用しないでください。

決勝スタート及びチェッカードライバーの体重の制限はありません。

イベント中の給油は大会指定の携行缶を用います。給油量は携行缶の口元までとします。

指定場所に携行缶を置いてキャップをあけていただきます。

ガソリンがこぼれる場合がありますので必ず携行缶の入るバット(250mmx300mm以上)とウエスと消火器をご用意ください。

鈴鹿サーキット内で無線機器を使用する場合には、日本の電波法で認められた機器である必要があります。

「技術基準適合証明等のマーク」が付いていない無線機器の使用は違法となるため使用は出来ません。

・・・その他は2022ESK特別規則書を基本としますので参加者全員ご一読ください。

以下、参考までに2022ESK特別規則書を一部抜粋します。

車両への乗降はエンジンを切って左側から行ってください。(右側乗降禁止です。ESKシリーズ独自のルールですのでご注意ください。)

給油作業は必ず3人(走行後ドライバー・走行前ドライバー・腕章をしたピットクルー)のみで行ってください。

それ以外の方の給油所への立ち入りは禁止します。

スタートから10分間はピットに戻ることはできません。走行に支障をきたす場合はピットロードに進入していただき所定の場所で待機し10分経過したのちピットに戻ってください。そのまま給油することはできません。

一人のドライバーの走行時間は10分以上40分未満とします。

スタートから10分間とチェッカー前20分間は給油所は閉鎖、そしてプッシングカートは導入されません。

合計11回以上の給油またはドライバー交代を義務付けします。

また、公式通知等をr-kartFBページ上で随時発表される場合がありますのでご注意ください。

注意事項

不慮の事故及び新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からドライバー及びピットクルー以外の方の入場はお断りします。

※ピットロード・ピットサインエリア・給油所はドライバー及びピットクルー以外は立ち入り禁止です。

ドライバー及びピットクルーはSMSC(TRMC-S)又はMS共済会に必ず加入してください。

r-clubの加入は任意としますが、参加者ご自身の為にも加入することをお勧めします。

パドックは参加受付順で決定します。

屋根付きパドック以外のパドックは各自テントをご用意下さい。

テントサイズは3mx3mです。それより大きなテントは使用できません。

カメラはマシンへの取り付けは可能ですが前日までに許可申請書を提出して許可を得てください。

※コースからの要望でカメラのマシンへの取り付けはNGとします。

ウェアブルカメラは不可とします。また、ヘルメットへの装着も不可とします。

イベント中、怪我などした場合はメディカルセンターのドクターの診察を必ず受けてください。

(ドクターの診察を受けないと保険が適用されません)

未成年者が参加する場合は親権者の実印を伴う誓約書を提出していただきます。

中学生以下の参加はできません。

天候・赤旗などにより走行時間が短縮されたとしても参加費の返還はありませんのでご了承ください。

新型コロナウイルス感染症予防対策についてお願い

入場者数の制限及び特定の為、パドックへの入場はドライバーとピットクルーのみに限らせていただきます。

西パドック入口において検温を実施させていただきます。37.5度以上の発熱のある方のお断りします。

その他、以下の項目に該当される方のお断りします。

・イベント当日より過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬をされた方。

・同居家族や身近な知人・同僚等に感染者あるいは感染が疑われる方いらっしゃる方。

すべての参加者(ドライバー・ピットクルー)は2日前から検温をしていただき、受付時に体調確認表を提出して下さい。

可能な限り他の方と一定の距離を保つソーシャルディスタンス(2m以上)を確保して下さい。

会話をする際は、可能な限り真正面は避けて下さい。

飲食時は周囲の方と出来る限り距離を保ち、対面での飲食を避け、会話は控えめにして下さい。

パドック内ではチームテントなど密閉された空間にならないよう、風通しに配慮して設営して下さい。